

『ハートフルなまちづくり』をめざして——

公明党堺市議団

みやもっちゃんだより

堺市議会議員

宮本恵子

堺市北区百舌鳥赤畑町2丁92-1-605

第41号

2016年 初夏号

市民相談◎市役所控室／当番日毎週月曜日☎228-7203 (直通) ◎自宅事務所／☎252-0780

※平日の日中は市役所へお電話ください。不在の時は連絡先の伝言をお願いします。

最終本会議にて平成28年度予算案が可決!
(3月25日)

議会報告1

・竹山市政の2期目も残すところ1年余り。この間、竹山市長とは是々非々の議論を展開。

・就任以来、市民サービス向上につながる取組みを進められたことは一定評価。しかし、東西交通軸を含む都心地域の賑わいや百舌鳥古市古墳群の世界文化遺産登録等、本市が乗り越えるべき課題は山積している。

・本年は、4月に本市が政令指定都市10年を迎え、さらなる飛躍を遂げるための新たな節目の年、また基本戦略であるマスタープランの後半5年間がスタートする年である。

・本市における将来の都市像を明確に描き、戦略的でメリハリのある政策展開を行い、諸課題の解決に取組むことを強く求めました。

財政状況

実質収支は35年連続で黒字であり、財政の健全性を確保している。しかし、自主財源比率や財政構造の脆弱性に課題があり、財政構造の転換に取組む必要がある。特に、公有財産の活用や人口誘導に繋がる施策転換が必要である。

平成28年度の予算規模は、一般会計が前年度比3.9%増の3千856億円、全会計では1.9%増の7千281億円である。産産をキーワードに、「子どもを産み育てる」「世界文化遺産」「産業振興」の分野に重点的に取組むとのことで、各項目について活発に議論を展開し、意見を述べました。

がん対策の取組み

早期発見・治療が重要であるがん対策。今年秋を目前に、これまで要望を重ねてきた「胃がんリスク検診」への公費助成制度がスタートします。一定年代を対象に助成の予定で今後広報されます。あわせて、増加している「前立腺がんの公費助成」や「がん患者の就労支援や緩和ケアの推進」等も要望しました。

国民健康保険料の引き下げ

平成28年度堺市国民健康保険料が、一人平均で年間約2100円引き下げとなりました。

過去にあった累積赤字68億円は現在解消。さらに、2025年問題(団塊の世代が75歳になり、社会保障問題が大きくなる)の対応も含め、35億円の基金を積み立てています。

7年連続して国民健康保険料の引き下げを行っていましたが、さらなる引き下げができる取組みを今後も要望してまいります。

堺市平成28年度予算案に賛成(維新の会のみが反対)



3月18日 予算審査特別委員会

子育て支援では、妊婦健診公費助成額の拡充や宿泊型産後ケアの実施など、健康福祉施策では胃がんリスク検診への公費助成を実施など次年度に盛り込まれています。しかし、まちづくりや交通政策などの課題が残っており、早急な政策立案に取りかかるべきとの指摘をした上で賛成の意を表する討論を行いました。

堺市長へ情報セキュリティ強化を申入れ！

(3月25日)

今回、68万人の個人情報漏洩事件が起きた事に対し、議会として市長へ申入れ書を手渡し、二次被害防止と情報漏洩が二度と起きないように対策を万全に実行するよう要望しました。



正副議長、特別委員会より活動報告を受ける

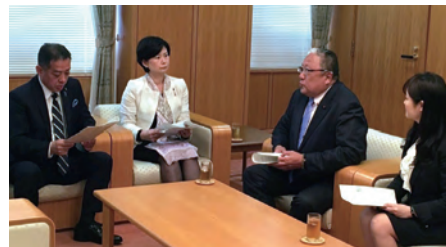
(4月14日)

◎子どもと女性が輝く社会調査特別委員会 (写真: 左)

保育所待機児解消、病児病後児保育、子どもの貧困対策、性暴力犯罪への対策について等を議論

◎都市活力・再生創出調査特別委員会 (写真: 右)

中心市街地の活性化や東西交通軸を含めた公共交通のあり方、公園の利活用施策について等を議論



JFAアカデミー堺 5期生入校式に出席 (4月4日)

世界基準の女子サッカー選手育成をめざすエリート養成機関 (国内で3校目、全寮制、堺市地元中学校へ通学)。

全国選抜12名の入校生は「日本人の『奥ゆかしい』という『なでしこ』の言葉の意味だけでなく、花言葉にある『大胆』『勇敢』『もめざしたい』等、一人ひとりがしっかりと決意を披露しました。

「夢があるから大きくなれる」との川淵キャプテンの言葉を胸に、環境に早く馴染み頑張っていきたいと思います。



J-Green堺 クラブハウスにて

※ここで言う「エリート」は、「先頭に立って社会に貢献する義務を負うリーダー」の意。

堺市政令指定都市移行 10周年の式典に出席 (4月2日)

本年堺市は、明治22年に市政施行し127年を迎えました。この間、昭和20年に大空襲で市街地の大半を焼失、昭和42年泉北ニュータウンのまちづくり、平成8年中核市へ移行、平成17年美原町との合併を経て、平成18年全国15番目の政令指定都市へ移行をはたしました。

次の10年に向けた堺のまちづくりへ、今が正念場と捉え、議会も緊張感を持って議論していきたいと考えております。



市役所エントランスホールにて

皆様の真心が力となって！

21Cカトレアグループ 平成27年度分のご報告



- ・書き損じはがき 32,026円分 (手数料部分除く)
ダルニー奨学金として、お届けしました。
- ・古切手 13,274枚
- ・使用済みプリペイドカード 1,468枚
堺市社会福祉協議会へお届けしました。(3月7日)

皆さまのご協力に感謝申し上げます。

— 21Cカトレアグループ同 —

- ダルニー奨学金：書き損じはがき1万円分で、タイやラオスの子ども一人が、1年間授業を受けることができます。
- 使用済みプリペ、古切手：ボランティアグループを通じてアジア少数民族の支援や障がい者の支援に役立てられています。

【次回定例会日程】

5月10日 (火) 10時	臨時議会
23日 (月) 10時	本会議
25日 (水) 13時半	//
30日 (月) 10時	//
6月 2日 (木) 14時半	本会議【提案理由説明】
9日 (木) 10時	本会議【大綱質疑(1)】
10日 (金) 10時	本会議【大綱質疑(2)】
13日 (月) 10時	本会議【大綱質疑(3)】
16日 (木) 10時	市民人権委員会・産業環境委員会
17日 (金) 10時	建設委員会・文教委員会
20日 (月) 10時	総務財政委員会・健康福祉委員会
24日 (金) 10時	本会議【採決】

※議会運営委員会は 5月19日・23日・31日・6月3日・22日に開催されます。

議会報告2

子育て支援の充実

要望が実現

***認定こども園、保育所の保育料を無償化
第3子以降の0才～2才児が対象**

***妊婦健診への公費助成額を拡充**
101,650円 → **118,550円 (H28年度)**

***特定不妊治療への公費助成額を拡充**
・初回分 15万円 → **30万円**
・男性不妊治療へ新しく **15万円助成**

【課題】

保育所待機児童の解消、保育士の確保、子育てと介護のダブルケアラーへの支援等が山積。さらなる妊娠から出産、子育て期への切れ目のない支援が必要です。

◎子どもの貧困対策の一環として「子ども食堂」を新たにモデル実施。また、子どもの貧困に関する実態調査を実施します。今後、その結果をもとに、原因の調査と対策に取り組むよう要望しました。

子ども食堂モデル事業

事業概要(平成28年度)

○家庭的な環境の中で食事をする機会の少ない子ども等に対して、食事と居場所を提供する「子ども食堂」をモデル的に3か所程度で実施します。

◆食事提供

・栄養バランスや食品アレルギーに配慮した食事を提供。子どもは無料、保護者は実費相当分

◆生活相談

・利用者の相談ニーズを把握し、適切なアドバイスや情報提供を行ない、必要に応じて関係機関につなげる

◆その他

・宿題等の自主学習をサポート、体験活動の機会を提供



モデル事業の結果を踏まえて、平成29年度からの事業展開について、議論してまいります。

「堺市手話言語条例」の制定を要望！

障がい者への差別禁止や配慮を義務付ける「障害者差別解消法」が4月1日施行。これまで社会参加を阻んできた障壁（バリア）が取り除かれ、誰もが暮らしやすい共生社会へ向けた、新たな一歩になると期待しています。

そのような中、今議会、大綱質疑において「手話言語条例」の制定を要望。堺市からは「条例の制定に向け取り組む」と答弁がありました。

一日も早い制定と誰もが暮らしやすい社会へ今後も取り組んでまいります。



百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の国内推薦の取り下げが、百舌鳥・古市古墳群の国内推薦に少なからず影響があるものと考えます。平成28年度の国内推薦と平成30年度の登録実現を確実なものとするため、国内推薦が見送られた要因の分析や課題への対応に加え、国内外の専門家に、百舌鳥・古市古墳群の価値を正しく理解していただく取組みの推進を求めました。

また、古墳群ガイダンス施設等の周辺整備やアクセス性の向上に向けた全体のビジョンを早急に示すよう要望しました。



産業振興・観光施策

産業は本市の「稼ぐ力」の源であります。基幹産業である「ものづくり」の活性化に向け、「研究開発型企業への転換」や「産学連携・企業間連携の促進」、「市内で投資しやすい環境の整備」等の取組みを要望。

また、観光施策も「稼ぐ力」の重要な要素。昨年、流行語大賞を受賞した「爆買い」に象徴されるように、訪日外国人旅行者数が過去最高となり、本市も増加傾向にあります。観光誘客に戦略的に取り組むために「観光戦略プラン」の早期策定とWi-Fi環境の整備など独自性のある政策を積極的に進めるよう要望しました。



防災・減災 対策

南海トラフ巨大地震や上町断層地震等の大規模災害への対策を急ぐべきです。市民の命と暮らしを守るために「命の道」となる緊急交通路・津波避難路等に架かる重要橋りょう150橋の耐震化を計画。そのうち28年度は10橋の耐震化予算を計上しています。

熊本地震のように断層地震が活発化していることから、残る橋りょうの耐震化についても、計画を前倒しし、早急に完了させるよう要望してまいります。



堺市の自殺対策 ～いのちの相談支援事業～

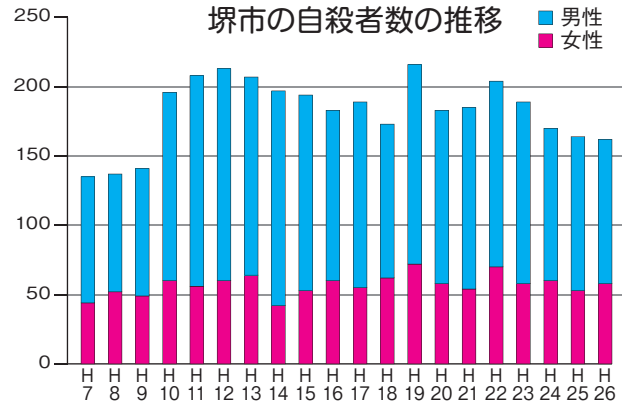
わが国の年間の自殺者数は、約3万人となっています。

堺市では、平成21年3月に「堺市自殺対策推進計画」を策定し、自殺対策の取組みを強化するために、精神保健課内に「いのちの応援係」を設置いたしました。

堺市の自殺者数は、国と同様に平成10年に急増して以来、平成12年をピークに減少傾向にありましたが、平成19年には216人と最も高くなりました。その後、平成22年を除き180人台で推移し、平成26年の自殺者数は162人となっています。

いのちの相談支援事業では、市内の警察署や救急隊が、かわりをもった自殺未遂者やご家族に同意をいただき、精神保健福祉士や臨床心理士が継続的に支援を行っています。

救える命を亡くさないために私、宮本は今後も自殺対策に取り組んでまいりたいと思います。



一どんな相談も迷わず連絡を—

堺市 健康部 精神保健課 いのちの応援係
電話 072-228-7062 FAX 072-228-7943

お亡くなりになりました方々に深く哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

～平成28年熊本地震被災者支援～ 堺市ワンストップ相談窓口を設置

熊本地震による被災者への支援等に関する問い合わせに対して、迅速かつ的確に対応するため、ワンストップ相談窓口を設置しています。

- 窓 口：危機管理室内（堺市役所本館3階）
- 専用電話：072-228-7834
- 受付時間：9時00分～17時30分（土・日、祝日も開設）

- 主な相談内容
- ・生活全般に関すること
 - ・就学に関すること
 - ・市営住宅に関すること 等



堺市議会議員 北区選出

宮本けいこ

【略歴】

市議5期。（現）堺市議会副議長。

堺市監査委員、

健康福祉委員会委員長等歴任。

防災士・応急手当普及員

趣味：フルート演奏、茶華道。



フェイスブックで日々の活動をお知らせします！

facebook.com/miyamocchan39

今年も白鷺駅の チューリップが満開です！

地域の皆様の安全・安心を祈り、チューリップの花言葉“思いやり”をお互いにもてるように…と、愛好会 代表 新木 五十鈴さんを中心に「チューリップ愛好会」を地域の方々と結成。

駅の改札口を心ややかにされて20年。

当時の白鷺駅にはエレベーターがなく、高齢者や子どもさん連れの方が大変に困られていました。地域の皆様とともに要望し、2010年8月にエレベーターが設置されました。そんな時の流れもチューリップは見ていたのでしょうか。

今年も「ワッ！きれい、癒されます」との乗降客の皆様の声が響いています。



白鷺駅駅長さんチューリップ愛好会の皆様（3月30日）

市民相談

◎公明党控室当番日／毎週月曜日 ☎228-7203（直通）※不在の時は連絡先の伝言をお願いします。
◎無料の弁護士相談／毎週火曜日 午後1:00～3:00実施！（要予約・無料）